

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
麻酔科蘇生科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「CT 画像による妊娠後期妊婦の脊椎形態学的調査：同一患者における非妊娠時との比較による後ろ向き研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	CT 画像による妊娠後期妊婦の脊椎形態学的調査：同一患者における非妊娠時との比較による後ろ向き研究
所属(診療科等)	麻酔科蘇生科
研究責任者(職名)	蜜澤 邦洋(助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2028年3月31日
研究の意義、目的	妊娠後期時と非妊娠時の脊椎形態を比較することで妊娠後期妊婦における脊椎の形態学的特徴を明らかにすることを目的とした研究で、妊娠中の脊髄くも膜下麻酔の穿刺成功率の向上に貢献すると考えられます。
対象となる方	2014年1月1日から2026年3月31日の期間に、当院で腰椎から骨盤を撮像範囲に含む CT 検査を施行された妊娠中の方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身長、体重、妊娠週数、既往歴、身体所見、CT 画像結果など
研究方法	過去の診療記録より妊娠 28 週以降の妊娠後期時と非妊娠時の両方で腰椎から骨盤を撮像範囲に含む CT 検査を施行された方を電子カルテから抽出し、妊娠後期時と非妊娠時の脊椎形態を比較することで妊娠後期妊婦における脊椎の形態学的特徴を抽出します。上記の内容を収集し、妊娠後期妊婦における脊髄くも膜下麻酔穿刺における穿刺成功率が高いと考えられる穿刺部位・穿刺方法の検討を行います。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名)： 蜜澤 邦洋(麻酔科蘇生科・助教) 電話：0263-32-2670(医局代表)

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。